

府立医科大学附属北部医療センターがん診療棟の 運用開始について

令和2年6月24日
京都府文化スポーツ部
京都府健康福祉部
京都府立医科大学附属
北部医療センター
0772-46-3371(代表)

京都府では、がん患者が住み慣れた地域で手術、化学療法、放射線治療など適切ながん治療を受けることができるよう、府立医科大学附属北部医療センターにおいて、丹後医療圏初となるがん診断から治療までを一体的に実施する「がん診療棟」の整備を進め、本年3月末に施設が完成、4月以降機器の設置調整を進めてきたところです。

新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、下記のとおり運用を開始することとなりましたので、取材についてよろしくお願いします。

記

1 内 容

<施設名>

京都府立医科大学附属北部医療センターがん診療棟（京都府与謝郡与謝野町字男山481）

<施設規模>

鉄筋コンクリート造 平屋建て 982.05㎡（渡り廊下含む）

<主な機能>

診 断	がん診断機器（PET-CT）	新設
治 療	放射線治療機器（リニアック） 外来化学療法室の拡大（7→10床）	新設 拡充

2 期待される効果

- がん死亡率が最も高い丹後医療圏において、他県や他圏域に行かなくても「小さながん」の早期発見と集学的治療（手術、化学療法、放射線治療）が可能となることで、府民に大きな安心を提供
- 高齢化率の高い丹後医療圏において、PET-CTは認知症検査や心臓検査にも応用ができ、地域の医療需要に的確に対応

3 今後の予定

- 化学療法室 令和2年6月29日（月）運用開始
- PET-CT検査 令和2年7月27日（月）運用開始
- 放射線治療（リニアック） 令和2年10月運用開始

※ 運用開始に先立ち、6月26日（金）に施設説明会（医療圏内の医療機関・医師会関係者、報道機関、地元市町等）を開催します。

※ 報道機関への説明は14時30分からです。14時20分までにがん診療棟玄関にお越しください。また、取材される場合は、事前に上記まで御連絡ください。